

春日大社

Kasugataisha



内院(禁足地)の
国宝御本殿
写真は遷座祭の前に撮影

- 1 井栗神社 いぐりじんじや Iguri Jinja
安産の神様
- 2 穴栗神社 あなぐりじんじや Anaguri Jinja
幸運を導いて下さる神様
- 3 辛櫛神社 からさきじんじや Karasakaki Jinja
交渉をおまとめ下さる神様
- 4 青櫛神社 あおさきじんじや Aosakaki Jinja
争いを解決に導いて下さる神様
- 5 手力雄神社 たちからおじんじや Tachikarao Jinja
勇気と力の神様
- 6 飛来天神社 ひらいてんじんじや Hiraiten Jinja
空の旅の安全をお守り下さる神様
- 7 岩本神社 いわもとじんじや Iwamoto Jinja
受験合格・和歌の神様
- 8 多賀神社 たがじんじや Taga Jinja
延命長寿の神様で仕事の完遂をお導きになる神様
- 9 風宮神社 かぜのみやじんじや Kazenomiya Jinja
生命を司り、罪・穢を清めるお祓いの神様(子授け)
- 10 椿本神社 つばきもとじんじや Tsubakimoto Jinja
魔物をお祓い下さる神様
- 11 佐軍神社 さぐんじんじや Sagun Jinja
悪縁を断ち平穏をお守り下さる神様
- 12 杉本神社 すぎもとじんじや Sugimoto Jinja
建物の高層階で生活する人々の安全をお守り下さる神様
- 13 海本神社 かいもとじんじや Kaimoto Jinja
食の安全を守る神様
- 14 栗柄神社 くりからじんじや Kurikara Jinja
出入りの門をお守り下さる神様
- 15 八雷神社 はちらいじんじや Hachirai Jinja
雷の力(電話・通信・電気)で人々に幸せをもたらす神様
- 16 榎本神社 えのもとじんじや Enomoto Jinja
無病息災で延命長寿の導きの神様

〈重文〉内侍殿(移殿) Naishiden or Utsushidono

貞観元年(859)創建

古くから「内侍殿(ないしでん)」と呼ばれ、春日祭の折に朝廷から発遣された内侍(女官)のための社殿であった。また式年造替に際して、神様をお移しすることから移殿(御仮殿)とも言う。

A place for storing figures of main deities during restoration work.

A 手力雄・飛来天神社参拝所 Tachikarao & Hiraiten Jinja-sampaijo

御本殿近くにお鎮まりになる⑤手力雄・⑥飛来天神社はこちらからお参りください。

Please come here if you would like to pay respect to Tachikarao Jinja or Hiraiten Jinja.

B 御蓋山浮雲峰遥拝所 Mikasayama-Ukigumonomine Yohaijo

奈良時代の初め平城京守護のため、武甕槌命様が白鹿の背にお乗りになり天降られた神蹟、御蓋山の頂上浮雲峰の遥拝所。御蓋山は神護景雲2年(768)に御本殿が創建される以前から、鹿島・香取・枚岡の神々様がお鎮まりになる神奈備として崇められ、現在も禁足地として入山が厳しく制限されている。

This is the place to pay respect to the summit of Mt. Mikasa, a forbidden mountain to ordinary people since the establishment of the Shrine.

C 後殿(うしろどの)各社参拝所 Ushirodono Kakusha-sampaijo

後殿御門は明治維新以来長く閉ざされたままになっていましたが、第60次式年造替を機におよそ140年ぶりに開門することになりました。御本殿の真後ろにあるお庭、後殿には災難厄除けの霊験あらたかな神々様〔⑪～⑮〕がお鎮まりになっていますのでお参りください。

This gate has been opened for the first time in these 140 years and now you can come and visit the sub-altars of deities against evils.



大宮(国宝) 特別参拝マップ

神事等により順路が異なることがあります。
御本殿については裏面をご覧ください

大宮（国宝）御祭神

- 第一殿 武甕槌命様
Takemikazuchi-no-mikoto
- 第二殿 経津主命様
Futsunushi-no-mikoto
- 第三殿 天児屋根命様
Amenokoyane-no-mikoto
- 第四殿 比売神様
Himegami

御由緒

平成二十八年十一月に行われた第六十次式年造替で、御本殿以下の社殿の丹塗も美しく蘇った春日大社は、今から千三百年程前、平城京鎮護のため、**国譲り**を達成された最強の武神である**武甕槌命様**（鹿島）を神山御蓋山の浮雲峰に奉遷したのが始まりです。そして神護景雲二年（七六八）に御蓋山の中腹に四棟の神殿が造営され、第一殿に**武甕槌命様**、第二殿に建国を支えた大功のある武神の**経津主命様**（香取）、第三殿に天照大神様が天岩戸にお隠れになった際、祝詞を奏してお出ましを願った司祭神で、最高の知恵を持つ天児屋根命様（枚岡）、第四殿に天児屋根命様の后神で愛に満ち、平安時代から江戸時代末まで天照大神様としても信仰されていた**比売神様**がお鎮まりになりました。

春日大社はこうした四柱の偉大な神様を神聖な御蓋山の麓にご一緒にお祀りすることから**春日四所明神**、**春日皇大神様**と称えられ、多くの人々の崇敬をあつめてきました。そして平城京から長岡京に遷都されると、都の守護神として春日皇大神様をお祀りする大原野神社が、また平安京には同じように吉田神社が創建されるなど、全国各地に奉斎された三千社におよぶ春日の御分社、そして平安時代から奉納され続けられている境内の三千基もの燈籠は、春日皇大神様の篤い信仰の広がりを示しております。

当社は千古の森の緑の中に、色鮮やかな米の御殿をはじめ諸社殿が往古と変わらぬ壮麗で瑞々しい姿でお鎮まりになっています。これは古代より二十年毎に斎行される**式年造替**によるものです。この式年造替では、御本殿をはじめ社殿の御修繕、御調度類の新調、祭儀の厳修が連綿と行われてきましたが、これにより神々様の御神威があらたまり、日本人の信仰・伝統文化が培われてきたのです。

そして今も昔と変わらず三月十三日に行われる大宮の御祭で日本三大勅祭のひとつに数えられる**春日祭**。そして十二月十七日を中心に行われる若宮の御例祭である**春日若宮おん祭**を始め、毎日朝夕の御神事など、年間二百回にも及ぶ祭典が行われ、日本の国はもとより、世界の平和、万民の幸福、そして共存共栄が祈り続けられているのです。

The Origin of Kasuga Taisha

Kasuga Taisha's origin dates back 1,300 years, when Takemikazuchi-no-mikoto, Japan's most powerful deity, was invited to the sacred peak of Mt. Mikasa, a beautiful mountain behind this site, after the transfer of the national capital to what is now Nara City. In 768 A.D., the shrine grounds were completed with the four altars, that exist today, respectively for Takemikazuchi-no-mikoto, Futsunushi-no-mikoto, another deity of power working for nation-building, Amenokoyane-no-mikoto, a deity of wisdom and fortune-telling, and his wife, Himegami. She was revered as the Sun Goddess in the

Middle Ages. With such an origin, Kasuga Taisha has always received ardent respect from the citizens around the nation, even after the center of government moved to Kyoto. The people's ardent faith can be seen everywhere as the grounds are filled with some 3,000 lanterns, stone or bronze, standing or hanging, all donated from worshippers since the Heian Period. The vermilion shrine buildings stand out amidst the surrounding greenery as they have since ancient times, thanks to regular traditional reconstruction and restoration of shrine altars, buildings, and even furnishings. With numerous rituals, this is a place of prayers for peace and prosperity for everybody on earth.



若宮

御祭神 天押雲根命様
あめのおしぐものみこと
若宮様は平安の中頃、長保五年（一〇〇三）に大宮第四殿に神秘的御姿で出現された水司の神様。当初は第四殿の内に、その後獅子の間に祀りされていましたが、保延元年（一一三五）に現在地に神殿を造営して遷宮が行われました。毎年、十二月十五日から十八日にかけて行われる若宮の御例祭「春日若宮おん祭」は保延二年（一一三六）、折からの長雨のため全国に疫病や飢饉が蔓延したのを鎮めるために始まり、以来一度も途絶えることなく現在まで奉仕され、神様が本殿から御旅所にお遷りになり、再びお遷りになるなど古代の祭を伝える貴重な祭事です。また華やかな時代絵巻が繰り広げられる御渡り式や、平安朝以来の貴重な神事芸能が数多く演じられる御旅所祭等があり、国の重要無形民俗文化財にも指定されている日本を代表するお祭の一つです。

Wakamiya Jinja

Altar dedicated to the Deity of Wakamiya or Amenooshikumone-no-mikoto
The annual festival of Kasuga-Wakamiya-Onmatsuri has been held each year from December 15 to 18 continually since 1136.
These religious rites, designated as Significant Intangible Folk Cultural Assets by the central government, include prayers for reducing the spread of epidemics or famines, as well as a gorgeous procession of people in traditional costumes.

夫婦大国社

御祭神 大国主命様
おおくにぬしのみこと
日本で唯一、ご夫婦の大国様をお祀りしたお社で、縁結び・夫婦円満・商売繁盛の神様として称えられ、古くより篤い信仰をあつめています。またこのお社には、女神様の持つおられる杓子にあやかつた甲福杓子に祈願を記し奉納する風習があります。

Meoto Daikokusha

This is a shrine dedicated to the sacred couple of Daikoku, the god and goddess of commerce and happy marriage. People have a tradition of writing their wishes on wooden ladles and then donating them to the divine couple.

春日大社 国宝殿

第六十次式年造替を記念して、春日大社国宝殿が開館しました。春日大社には国宝三五二点、重要文化財九七二点をはじめ、王朝文化を今に伝える貴重な宝物を数多く所蔵しており、その素晴らしいから「平安の正倉院」と称えられています。ご参拝の折には国宝殿を拝観ください。



国宝 赤糸威大鎧（竹虎雀飾）

御蓋山
山頂
本宮神社

事務所
Yohaijo

Wi-Fi

南門
Nanmon

本宮神社遷拝所
Hongu Jinja Yohaijo

大楠
Camphor tree

白藤の滝
Shirafuji Cascade

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

若宮の周辺には、人が生涯を送る間に遭遇する様々な難所をお守りくださる神々が15社お鎮まりになっています。ぜひ、この15社のお社とご縁を結ばれ、幸多き素晴らしい人生をお過ごしください。

※なお、若宮15社めぐりご希望の方は、夫婦大国社で受付をお済ませください（受付時間 9時～15時）。

6 葛城神社 Katsuragi Jinja
一言主神様
心願成就の神様、一言（一つの祈願）を願えば叶えてくださるという

7 三十八所神社 Sanjuhasho Jinja
伊弉諾尊様・伊弉冊尊様・神日本磐余彦命様
正しい勇気と知恵をお授けくださる神様

8 佐良気神社 Sarake Jinja
蛭子神様（えびす神様）
商売繁盛、交渉成立をお守りくださる神様

9 明恵上人解脱上人春日明神遷拝所
春日皇大神様 Myoesyonin & Gedatsusyonin
ひらめきの神様 Kasugamyoujin Yohaijo

10 宗像神社 Munakata Jinja
市杵島姫命様
諸芸発達をお守りくださる、七福神の弁天様とも伝えられる神様で、天河弁財天と伝えられている。

11 紀伊神社 Kii Jinja
五十猛命様・大屋津姫命様・抓津姫命様
万物の生氣、命の根源をお守りくださる神様

12 伊勢神宮遷拝所（磐座）Isejingu Yohaijo
天照坐皇大神様・豊受大御神様
天地の恵に感謝するところ

13 元春日枚岡神社遷拝所
Moto Kasuga Hiraoka Jinja Yohaijo
天児屋根命様比売神様の本宮を遷にお参りすると

14 金龍神社 Kinryu Jinja
金龍大神様
開運財運をお守りくださる神様。後醍醐天皇ゆかりのお宮です。

15 夫婦大国社 Meoto Daikokusha
大国主命様・須勢理姫命様
良縁・夫婦円満、福寿守護の神様

Japanese culture. There is no equivalent translation, but it is translated by the English word, "shrine" when necessary.